
ヒカルの碁 外伝（偽）

camiiyu

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ヒカルの碁 外伝（偽）

【コード】

N2650P

【作者名】

camiiyu

【あらすじ】

運命の帝の御前試合の模様をわたし（作者）の視点でかきました。佐為がどのような心境でああったかを私の妄想を交えてかきました。

ヒカルの碁外伝（偽）

時は平安朝

帝の御前試合

私、藤原の佐為かたや菅原の顕忠

あげはま疑惑事件を語りたいと想います

天才の誉れを帝からほめられることしばしば

当時の私は有頂天でありました

帝の囲碁指南役の大役を賜り

一族の誉れとたたえられ

天狗になっておりました

宮中の内外から

碁の指導を頼まれては赴く生活を当時しておりました

どこに赴いても下にも置かない扱いで

碁の鬼神、神に愛されている天才を迎えて

誉と呼ばれる、どこに赴いても

実はそのとき

まさに現実に神が私の中にいたのです

打つ一手 一手が私を通して神が打っていました

（虎次郎やヒカルに取り付いていた様に）

私は神に身を任せて 神の声のままに

一手 一手

実際の私の技量を推し量ったわけではありませんが

相当の力はあったと想いますが

でも神の一手はみな素晴らしく神々しい一手

私が見ていても声も出せないぐらい

素晴らしく神々しい一手

ばかりでした

時に神も失敗の一手も指し示すこともありません
そうありえないおかしい一手も

神の声を聞かず私自身で打った一手

それがあげはま疑惑事件を誘発するとは当時想いませんでした

菅原の顕忠の弟子と対局

神に頼みその一局だけは私自身の手で打ちました

其の一局は相手をこき下ろすような、醜い碁でありました

天狗になり 慢心がおこした一局でした

徹底的に相手を叩き潰し 再起不能になるくらい

ひどい仕打ちの碁してしまいました

(今思えば私は鬼のごとくなしうちを相手にしてしまいました)

弟子は悲観し

入水自殺をしたそうです

菅原の顕忠がそれを伝え聞いたとき聞いたとき烈火のごとくいかり
復讐を誓ったそうです

私が聞いたとき

弱いやつは消えるのみと考えていました

神は怒り私に反省を促すことしばしばしました

でも私は神の言葉を受け入れてはいませんでした

本当に当時の私は鬼畜でしたね 今すぐく反省しています

私は其のことを忘却のかなたに追いやりまた楽しい碁打ちの日を過
ごしていました

そして歳月は流れ

運命の帝の御前試合当日

運命の瞬間

それは起こりました

顕忠の一言 不正を働いたとの一言
実際にはしてはいなかったのですが

不正を働いたとされた私はひどく動揺し

何も考えられなくなっております

周りの声も、神の声も聞こえない

状態になりました

帝からは京追放の沙汰を下され

一族からも追放され。。。。

後は皆様のご存知のとおり展開

何もかもに悲観し 入水する瞬間

暮の神が申されました

もうお前を見放したと、、、、

死して反省せよと。。。。

そして、魂の状態で固定され

碁盤に封印され

反省を促されるように

長い間 碁盤に封印され虎次郎に

発見されるまで、、

私は地獄の思いでいました

虎次郎に発見されて

（神が再び光臨し、こう申されました

反省したようだな

では申し渡す

本因坊秀策（虎次郎）を

養育せよと）

私は許されました

私は必死になつて虎次郎を養育しました

(後は省略します 作者)

それからまた歳月が流れ

ヒカルに発見されるまで

また碁盤に封印されました

後にご存知の党利の展開でありました

お後がよろしいようで ちゃんちゃんm)
|
(m

(後書き)

初めての投稿でお見苦しい点、誤字脱字が多々あると想いますが
生暖かい目で見えてやってください

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2650p/>

ヒカルの碁 外伝（偽）

2010年12月2日23時52分発行